

会 議 録

1 会議名

令和3年度第1回上越市社会教育委員・上越市立公民館運営審議会委員会議

2 議題（公開・非公開の別）

- (1) 令和2年度事業報告について（公開）
- (2) 令和3年度事業計画について（公開）
- (3) 令和3年度事業訪問について（公開）
- (4) その他（公開）

3 開催日時

令和3年4月28日（水） 午前10時～12時10分

4 開催場所

上越市教育プラザ研修棟3階 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委員：秋山玉江、池田洋子、石田浩久、茨木真、江村奈緒美、勝俣将明、小林榮、小林英子、流石光信、佐藤ゆかり、鈴木重行、高橋京子、土屋郁夫、保坂和彦、松井和代、百沢ちかい、森田浩、山川美香、渡邊恵美
- ・事務局：早川義裕教育長、小嶋栄子社会教育課長、宮崎英紀参事、岩野俊彦中央公民館長、福山亮副課長、岩崎晃副課長、曾我茂樹青少年健全育成センター所長、古川学係長、村山幸仁係長、北川智恵主任

8 発言の内容（要旨）

- (1) 開会
- (2) 委嘱状の交付
- (3) 早川教育長挨拶
- (4) 委員長、副委員長の選出

池田委員から前委員長及び前副委員長を選出したい旨の意見があり、委員の承認により保坂和彦委員が委員長に、渡邊恵美委員が副委員長に選任された。

(5) 議 事

①令和2年度事業報告について（質疑なし）

— 資料No.1に基づき事務局説明 —

②令和3年度事業計画について

— 資料No.2, 3, 4に基づき事務局説明 —

土屋委員：令和3年度社会教育の方針の中で、社会教育事業・公民館事業の事業内容で、「コロナ禍における社会教育事業の検討」とあるが、具体的にはどのようなことを計画しているのか。

事務局：公民館事業をリモートで実施するなど、オンラインを活用した事業の展開について検討していきたいと考えている。ただ、オンラインに対応できる環境や設備の整備も含め、現段階ではどういったことができるのか検討している段階で、具体的な事業というのはまだ決まっていない。

土屋委員：他市ではオンラインで公民館講座を実施しているところもあり、上越市は動きが遅いと思う。学校現場でも、GIGAスクールで整備を進めた児童生徒用のタブレット端末を自宅へ持ち帰ることができないと聞いた。市職員が積極的に情報を集めて、いつまでも検討中ではなく具体的な計画を示してほしい。

事務局：オンラインに対応できる環境がなかなか整っておらず、はっきりと申し上げられないのだが、これからはあらゆる分野においてオンラインが主流になっていくと思うので、情報収集をはじめ活用に向けて取り

組んでいきたい。

保坂委員長：オンライン化への取組は全国的な課題なので、できることから取り入れていくことが大事だと思う。ぜひ、活用に向けた取組を進めてほしい。

池田委員：若者の居場所（F i t）について、主任児童委員への周知が遅かった。よく理解していない民生委員もいる。より効果的な周知方法を検討したほうがいいと思う。

また、今年度の上越市美術展覧会について、バスの運行予定はどうなっているか教えてほしい。

事務局：若者の居場所（F i t）は、昨年度から常設となり、民生委員・児童委員の研修会で説明させていただくなどPRを行っている。今後も広く周知を図っていくが、ぜひ、委員の皆様からお知り合いへの声かけなど、周知にご協力いただけるとありがたい。

また、上越市美術展覧会については、バスの運行を含め運営委員会で検討していくことになる。

松井委員：上越科学館の新規事業の中学生を対象とした「上越科学館科学部」は非常にいい企画だと思う。昨今の中学校の文化部は、生徒数の減少に伴って設置できる部活動が限定されてしまい、子どものやりたい部活動が設置されていないこともあるようだ。中学校単位では存続できない部活動を、いろいろな分野の社会教育団体で受け入れて中学生に活動の場を提供していくという取組をぜひ進めていってほしい。

事務局：ご意見を上越科学館の指定管理者にも伝えていく。

石田委員：「夏休み★子どもつどいのひろば」は、県の「放課後子供教室」や「土曜学習事業」に準じる活動である。ぜひ多くの公民館で実施してほしい。

また、地域学校協働本部事業は、学校教育課の学校運営協議会とうまく連携して進めてほしい。

③令和3年度事業訪問について

— 資料No.5に基づき事務局説明 —

山川委員：対象となる事業が、社会教育課の1事業だけというのはどうなのか。
委員によって興味のある分野は違うので、希望制でもよいのではないか。

渡邊副委員長：現段階で想定している対象事業は公民館講座であり、1事業といっても単発の事業ではなく各地区公民館で実施する講座で、取り上げる分野も多岐に渡っていると聞いている。きっと皆さんの興味のある分野や知識を生かせる場があると思うので、ご協力いただきたい。

池田委員：これまで実施してきた社会教育委員による事業評価において、対象事業を各委員の希望制としたこともあったが、結果として事業評価を行う委員が限られてしまい、たった一人の委員の意見が社会教育委員の評価になってしまうなど課題があった。このため、ある程度事務局で対象事業を絞り評価を行うというやり方に落ち着いてきたという経緯がある。

事務局：社会教育課の事業には、成人式や市展など、単発で終了する事業と、謙信KIDSプロジェクトや元気が出るふるさと講座のように、1事業でも講座数や内容が多岐に渡っている事業がある。事業評価以外でも、興味のある分野についてぜひ参加してご意見をお寄せいただけるとありがたい。

④その他…令和3年度の会議等日程について（質疑なし）

— 資料No.6に基づき事務局説明 —

(6) その他

①各種役員・委員等の選出について（質疑なし）

— 保坂委員長説明 —

(7) 閉会

9 問合せ先

上越市教育委員会社会教育課

TEL : 025-545-9245 (内線 1260)

E-mail : shakaikyouiku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。